

今回は、本年度の自動車技術教育用教材提供校決定についてお知らせします。

当財団では、自動車に関する技術教育を実施している高等学校を対象に、教育現場のニーズにそった自動車教育用教材を毎年提供しています。

提供する教材は、視聴覚・模型教材から、初級教育用の分解組立用エンジンや工具類、さらには中級・上級用の実験実習用機材まで、幅広いメニューを用意しています。

毎年14～18県の対象となる高等学校へ応募のご案内をしており、対象校は3年に一度応募できる仕組みとなっています。

8月に学識経験者や関係団体の方を中心に構成される審査委員会での審議を経て、提供校・提供教材を決定しています。

今年は東北地方の日本海側、甲信越、四国、九州等18県の公募対象272校から、計91校の応募がありました。

8/1(月)に上述の審査委員会が行われ、当該91校に提供することが決定しました。提供対象校や提供教材等の詳細は、以下URLよりご確認ください。

<http://www.jaef.or.jp/7-news/769/news-769.htm>

尚、平成3年度から実施してきた本活動の提供校数は、累計で2,294校となります。

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

---

▼"ツイッター"を始めました。

<https://twitter.com/jidousyakyoku>

▼本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、以下よりお願いします。

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/uf.php?id=149239601>